

えがお

観音寺市社会福祉協議会情報紙

2022
5
VOL. 68



令和4年4月1日から観音寺市権利擁護センターをオープンしました。
(2ページ掲載)



えみちゃん ショウくん

社協事業計画・予算	2.3	第2層協議体紹介	6.7	社協会費ご芳名	10.11
日本赤十字社運動月間	4	子ども食堂	8	観音寺中学校寄付金受贈	12
ボランティア保険受付	4	いきいきサロンリーダー会	8	共同募金助成事業募集	12
まかせて会員養成講座	5	ふれあい・いきいきサロン	9	介護職員養成講座	12



この情報紙は共同募金の助成により年4回(5・7・10・2月)発行しています。



令和4年度 事業計画・予算

社協活動の基本理念

「手をつなごう
安心としあわせの
まちづくり」

観音寺市社会福祉協議会は、子どもから高齢者までが障がいの有無に関わらず、住み慣れた地域で安心して生活し、誰もが支え合えるまちづくりを目指します。

社会福祉協議会の活動は、SDGsにも通じております、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包括性のある社会の実現のため、これまで以上に行政や関係機関・団体との連携・協働を図り、的確かつ柔軟な取り組みを進めます。

重点項目

第4次地域福祉活動計画の策定



地域福祉活動計画は、地域に暮らす誰もがいつまでも自分らしく、住み慣れた地域で過ごすことができるまちを目指した行動計画を示しています。計画の策定にあたっては、住民主体のもとに、住民座談会やアンケート調査などを通して地域住民の抱えるさまざまな課題や意見を反映していきます。

今年度は、令和5年度から9年度までを計画期間とする「第4次地域福祉活動計画」を策定します。

地域福祉活動計画のしくみ

「地域福祉計画」
(行政)

連携

「地域福祉活動計画」
(市社会福祉協議会)

住民参画
地域課題の発掘

市社協の活動計画と
各地区社協の活動計画を
一体的に策定する

13地区 小地域福祉活動計画

観音寺東・観音寺南・観音寺西・高室・常磐・柞田・豊田
栗井・木之郷・一ノ谷・伊吹・大野原・豊浜

新規事業

成年後見制度中核機関事業 「観音寺市権利擁護センター」の開始



認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない人の権利を擁護し、成年後見制度の利用促進及び地域福祉の推進を図るため、「観音寺市権利擁護センター」を開設しました。

こんなお悩みはありませんか？



もの忘れが増えてきたので財産管理をしてほしい。



今は元気だが、支援してくれる子どもがいないので老後が不安。



認知症で一人暮らしの母を詐欺や悪徳商法から守りたい。



親である自分たちがいなくなった後の知的障がいのある子どもの将来が心配。

こんなお手伝いをします

制度に関する相談や利用支援

- ・制度の説明
- ・利用についての相談
- ・申立書の書き方、手續の説明

成年後見制度の利用促進

- ・後見に関する講座の開催
- ・広報・啓発
- ・市民後見人の登録

市民後見人への活動支援

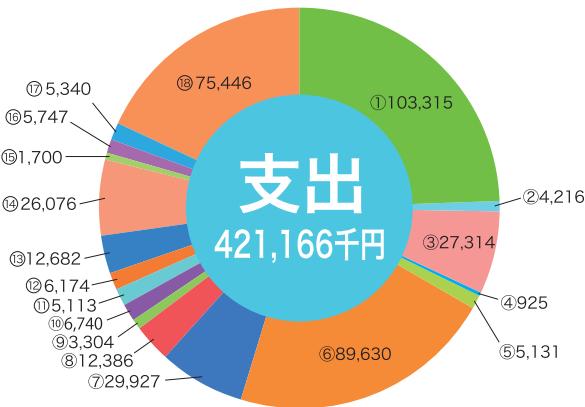
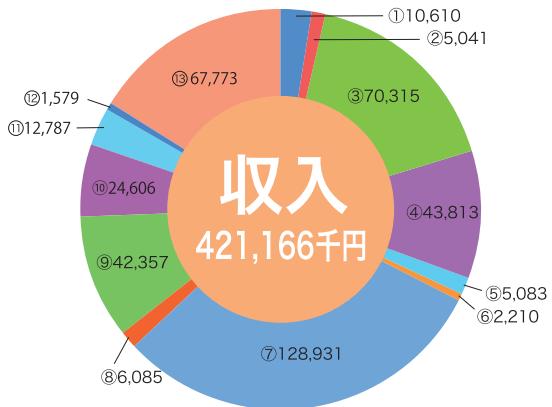
- ・後見活動のアドバイス
- ・フォローアップ講座の開催
- ・関係機関との連携



令和4年度

予 算

社会福祉協議会は、皆さまからご協力いただいた会費や寄付金、県社協・市の補助金や受託金、介護保険事業、障害福祉サービス事業等の収入を主な財源として活動しています。貴重な財源を地域福祉活動の推進に役立てるために、今年度は、以下の予算で地域福祉活動を推進します。住民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。



- ①会費
- ②寄付金
- ③補助金
- ④受託金
- ⑤事業収入
- ⑥負担金
- ⑦介護保険事業収入
- ⑧保育事業収入
- ⑨障害福祉サービス等事業収入
- ⑩積立資産取崩
- ⑪受託金
- ⑫その他
- ⑬前年度繰越金

- ①法人運営事業
- ②基金運用事業
- ③地域福祉推進事業
- ④ボランティアセンター活動事業
- ⑤共同募金助成事業
- ⑥介護保険事業(訪問介護等)
- ⑦障害者福祉サービス事業
- ⑧障害者等相談支援事業
- ⑨観音寺市社会福祉センター事業
- ⑩福祉サービス利用援助事業
- ⑪成年後見事業
- ⑫生活困窮者等支援事業
- ⑬居宅介護支援事業
- ⑭放課後児童クラブ運営事業
- ⑮介護員養成研修事業
- ⑯ファミリー・サポート・センター事業
- ⑱当期末支払資金残高

事業計画書・予算書はホームページに掲載していますのでご覧ください。

社協会費と寄付金にご協力ください

市社協は、住民の皆さまが地域で共に支え合い、いつまでも自分らしく住み慣れた地域で生活ができるよう支援しています。皆さまからいただく「社協会費」と「寄付金」は活動の大きな財源です。

「社協会費」

500円(1口)の会費は、子どもから高齢者まで障がいの有無に関わらず、地域に住む人たちの生活を支える活動に使われます。自治会や個人及び法人等からいただいています。

※社協への会費と寄付金は、税制優遇措置の対象になります。

市社協で
社協会費・寄付金を
受付

会費・寄付金の
使われ方

「寄付金」 (香典返し寄付金と一般寄付金)

市社協では、個人や団体から一般寄付金や香典返し寄付金を受け付けており、市社協や地区社協が行う社会福祉のための事業に活用します。

会費の3割
+
香典返し寄付金の6割

会費の7割
+
香典返し
寄付金の4割

翌年度の
地区社協補助金へ

市社協が行うさまざまな
社会福祉事業に活用

日本赤十字社香川県支部観音寺市地区

日本赤十字社のスローガン 『人間を救うのは、人間だ。』

人道を実現するための行動「救う」を力強く表し、具体的な行動につなげるメッセージが込められています。赤十字の活動は、皆さまからお寄せいただく「会費」と「寄付金」によって支えられています。今年も「赤十字運動月間」が5月1日から全国一斉に展開され、赤十字社員の募集を行っています。皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

赤十字の7原則

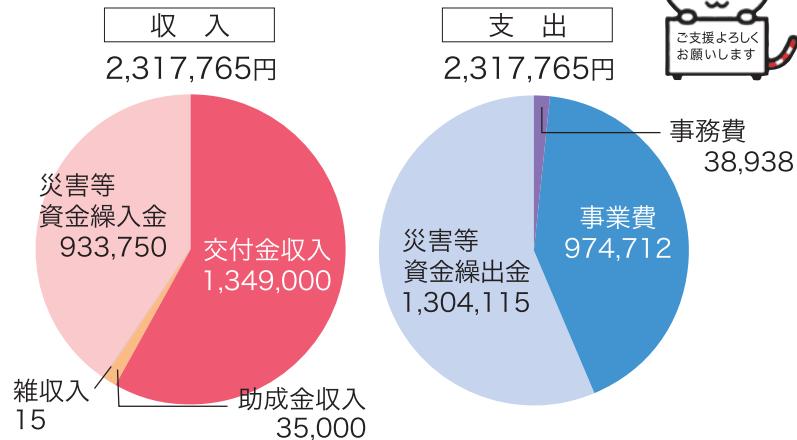
赤十字7原則は、赤十字の長い活動の中から生まれ、形づくられたものです。「人間の生命は尊重されなければならないし、苦しんでいる者は、敵味方の別なく救われなければならない」という「人道」こそが赤十字の基本で、他の原則は「人道」の原則を実現するために必要となるものです。

人道 Humanity	人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。	奉仕 Voluntary service	利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
公平 Impartiality	いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。	単一 Unity	国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
中立 Neutrality	すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。	世界性 Universality	世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。
独立 Independence	国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。		

令和3年度 観音寺市地区会費実績

目標額	7,608,000円
実績額	7,731,000円
達成率	101,61%

令和3年度 観音寺市地区会計収支決算



救援金 ありがとうございました

【救援金の名称】
ウクライナ人道危機救援金
【ご芳名】
高橋 勝久 様
横山 功 様

令和4年度ボランティア活動保険の加入について

令和4年度のボランティア活動保険を受け付けています。ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるけがや、損害賠償責任を補償しますので、ボランティア活動を始める前に加入することをおすすめします。申込みは市社協本所、市社協大野原支所及び市社協豊浜支所で受け付けています。

【保険料】350円 【保険期間】加入の翌日から令和5年3月31日まで

【補償対象】ボランティア活動中（往復含む）のけがの補償、賠償責任の補償など

問い合わせ 総務課 ☎ 25-7773



観音寺市受託事業

観音寺ファミリー・サポート・センター

受講無料



～ファミサポのまかせて会員になりませんか?～

第17回まかせて会員養成講座開催

ファミリー・サポート・センターは、仕事と家事の両立をお手伝いするために一時的な預かりや送迎などを行う有償ボランティア組織です。ボランティアとして活動するには、「まかせて会員養成講座」を受講する必要があります。

子育て支援に関心があり、子育ての経験を地域のために生かしたい人は、ぜひこの講座を受講して会員登録をお願いします。すべての講座を受講していただくと修了証書をお渡しします。興味のある内容のみの受講や、すでに会員の人でも再度受講することができます。

月 日	時 間	内 容	講 師	場 所
6月9日 (木)	9:00~10:30	事業を円滑にすすめるために	NPO法人わははネット 理事長 中橋 恵美子	市 社会福祉 センター 2階 第3会議室
	10:30~12:00	子どもの栄養と食生活	管理栄養士 合田 千佳子	
6月17日 (金)	9:00~12:00	心の発達と保育者のかかわり	臨床心理士 三好 史	市 社会福祉 センター 2階 第3会議室
		発達障害の理解と家族への支援	観音寺市社会福祉協議会 相談支援専門員 小西 マリ子	
6月20日 (月)	9:00~10:30	保育の心	保育士 川上 和代	市 社会福祉 センター 2階 第3会議室
	10:30~12:00	子どもの世話・遊び		
6月22日 (水)	9:00~12:00	子どもの身体の発育と病気	三豊総合病院企業団 看護師 伊達 さおり 近藤 早苗	市 社会福祉 センター 2階 第3会議室
		小児看護の基礎知識		
6月27日 (月)	13:00~16:00	AEDと心肺蘇生法	日本赤十字社香川県支部	市 社会福祉 センター 2階 第3会議室
		子どものケガ～予防・応急処置～		



※有償のボランティア組織です。利用には利用料が必要ですが、会員登録は無料です。

活動中の事故に備えて、保険に加入していますので安心して活動できます。



申し込み・問い合わせ



観音寺ファミリー・サポート・センター ☎ 25-7708



「子どもから高齢者まで安心して暮らせる助け合いのある地域づくり」を目指して市が設置し、住民が主体となって、情報共有をしながら地域課題を整理し、地域に必要な仕組みを作りだす組織です。
問い合わせ 観音寺市地域包括支援センター ☎ 25-7791

よらんな東 (R元.7.30 発足)

～一緒に行かんな 誘うきん!!～

第2層協議体SC 平口 照明

地域でおしゃべり会を広めていこう!!



集えるベンチの設置など居場所づくりに頑張っています！



スマイル観南 (R元.8.29 発足)

～一日一縁 笑顔の町～

第2層協議体SC 白川 まり子



防災に関する企画や地区の小さな情報紙の発行で地域と少しずつつながりはじめました！

GoGo 木之郷 (R元.10.2 発足)

～できることから少しずつ みてごう してごう 木之郷～

第2層協議体SC 柴田 英明



地域の防災力を高めるため、また、憩いの場になっているベンチでの様子など地域と“双向方向のたより”です！

楽らくあわい (R元.11.1 発足)

～思いやりの輪が広がる「あじさいの里」～

第2層協議体SC 宝田 公治



“オレンジカフェあわい”がオープンしています。

おいでよ大野原 (R3.1.27 発足)

～元気で 笑顔で いけいけ!! 大野原～

第2層協議体SC 荻木 大



話し合いの仲間や憩いの場のベンチに
“おいでよ大野原 !!”

元気!! 伊吹 (R3.3.13 日発足)

～伊吹いりこで 老若男女 元気モリモリ!!～

第2層協議体SC 伊瀬 啓

伊吹きずなカード

表面
夜間・休日の対応の
話し合いの様子



夜間・休日の急病人の搬送が速やかにできるよう
話し合い、“伊吹きずなカード”を作成しました！



<生活支援体制整備事業>

第2層協議体の取り組みの紹介

協議体ってなあに?

いきいきとよた (H29.12.7 発足)

~できることからはじめよう~

第2層協議体SC 今井 節子



「生活支援エリアマップ」設置



「笑いの家とよた」で貯筋体操しませんか!

たりたりときわ (H30.10.3 発足)

~助けたり 助けられたり お互いさまのときわ~

第2層協議体SC 岡田 みどり



1 七宝山のすそ野から一財田川の伏流水夜泣きの神さま丸山さん一度はお世話になりました (流団)



常磐地区で「ときたり体操」ひろがっています!

ぼちぼちとよはま (H31.1.10 発足)

~「何しよんな」一日一声支え合い~

第2層協議体SC 脇 靖弘

困りごと・あったら
いいなあの
アンケート調査買い物への移動手段等について話し合っているので
声を聞かせてくださいね!

あつたかーの谷 (H31.2.15 発足)

~元気にしよんな 何でも言うて~ 一ノ谷~

第2層協議体SC 筒井 幸子

お買い物に出発です!!



近距離での通院・買い物に利用されています!

あいあい高室 (R元.6.1 発足)

~笑顔で声かけ 近所から~

第2層協議体SC 矢野 郁士

あいあい目安箱
なんでも聞かせてね!地域の事を
もっと知りたい

ゆっくり休んで集いませんか!

地域の事をもっと見て感じ、何が必要か
聞いて話し合い、住みやすい地域づくりに!

にっこり西クラブ (R元.7.27 発足)

~にこにこ言葉のキャッチボール~

第2層協議体SC 村上 茂樹

防災について話し合い

防災の事を話し合い、日頃から防災意識を
高めるためチラシでお知らせしています。



第1回 観音寺市子ども食堂ネットワーク事業実行委員会を開催しました

令和4年3月22日(火)10時から第1回観音寺市子ども食堂ネットワーク事業実行委員会(大喜多恵子 代表)が観音寺市社会福祉センターで行われました。市内の子ども食堂の代表者4名と香川県社協、観音寺市社協の担当者が参加しました。

「貧困だけでなく、地域や人とのつながりの希薄化や経験の貧しさなど社会的孤立状況にある子どもたちの育ちを応援したい」そんな思いがあふれた会議でした。すべての子どもたちが夢と希望を持って成長できる持続可能な地域づくりを目指します。



令和4年度いきいきサロンリーダー会の開催

毎月第4水曜日の午後1時30分から3時に、いきいきサロンで活用できる講座を開催しています。11月と3月は第4木曜日の開催です。
参加には予約が必要です。1か月前から受け付けています。

申込み

観音寺市社会福祉協議会 総務課
☎ 25-7708

月 日	曜	内 容	講師名 (敬称略)	場 所
4月27日	水	サロンでできるストレッチと貯筋体操 ※午後1時30分～2時30分	市地域包括支援センター	市社会福祉センター 2階 第3会議室
5月25日	水	お手玉遊び 目からうろこの遊びいろいろ	大野原お手玉クラブ 合田 智子	大野原いきいきセンター 1階
6月22日	水	クラフト 「牛乳パックを使った小物入れ」	ボランティアサークル たんぽぽ	豊浜福祉会館 2階
7月27日	水	ボランティアスクール (えがお7月号でお知らせします)	未定	市社会福祉センター 2階 第3会議室
8月24日	水	みんなで楽しくレクリエーション	コミュニティスポーツ 指導者 栲植 弥恵子	大野原いきいきセンター 2階
9月28日	水	介護予防のための運動教室	健康運動指導士 ピラティスインストラクター 矢野 ゆかり	大野原いきいきセンター 2階
10月26日	水	簡単クラフト「クリスマス」	工作ボランティア 山下 悅子	市社会福祉センター 2階 第3会議室
11月24日	木	干支の貼り絵「卯」	ボランティアサークル たんぽぽ	豊浜福祉会館 2階
12月28日	水	お 休 み		
1月25日	水	簡単クラフト「おひなさま」	工作ボランティア 山下 悅子	市社会福祉センター 2階 第3会議室
2月22日	水	サロンでおやつ作り	市食生活改善推進協議会 薦田 えり子	豊浜福祉会館 2階
3月23日	木	からだを整える体操	健康運動指導士 生駒 幸子	働く婦人の家 2階 第2・第3会議室

ふれあい・いきいきサロン紹介



シリーズ58

ふれあい・いきいきサロンは、高齢者の介護予防、ひきこもり防止を目的としています。

私は「丸井南いきいき会館紀伊」で毎月1回、サロモンを開催しています。近所の人たちと集まれる場所が近所の人たちと一緒に思いいで、地域の中心にある「ふくらはし」で毎月1回、サロモンを開催しています。

大野原

丸井商店
代表 三好 久重



ボッチャなど多くの競技があります。コミュニケーションセイティングのペタンク用具がありました。ボウルを続けて行ければいいのです。

する健
°新康この
参考年での
参加会のえの
写真は、
者スた事は、
平均ナツをは、
年普お祝は、
年齢写真は、
年は、
77です。

豊浜
いきいきサロハさんみ会
代表 高森直一



今きが会うもル 2 しなり見サ 皆たゲ酒方念席残で富一歳
はいら員嚴 2ス年てり 'な口こさる' にあとと念す士喜。
たき充各し回の余おま近がンのんかムてり言なな。の寿人
だサ実位い続たりりす隣らはふ わを乾まつりが常山越生
'ロしの結けめ' まのの交 'れ真かし杯せて' ら連'、え百
五ソたご果てに新すで情流おあそりま。んお本体のまで年
里にふ意で取市型。報を会いそりし初ねり人調方だや時
霧すれ見すりのコた大交すい。のまため。まはをでまつ代
中るあを。止出口だ変換るしい もせ。て最す残崩、だとを
「たい伺今め前ナ'にの事'き のん何ビ初が念し今道五思
でめ。い後と講ウコ重場に顔い のがンに、'て回半合え
すにいなもい座イの宝とよをき で当ゴ甘仕無欠はば目ば





贊助會員

太田亞弥子	大西利国
北野敏美	近藤理津美
松本朋子	山崎誠秀
高室地区	常磐地区
入江こうじ製造所	大久保淳子
岡崎優子	渋谷峰子
神原喜久子	清水妙子
矢野純子	但馬薰
喜久枝	西川一美
義信	林亜子
純子	東村洋三
洋三	平井誠秀

石井 石川 美貴雄
今村 良夫 権三 敏
入江 利廣
大西 博泰
大西ゆかり
大廣 仁
萩田三十二
柿久保のり子
久保 義晴
小出 亜美
合田 博晃
合田みゆき
鈴木 恵子
瀬尾 和美
高橋 幹央
高橋 浩子
田淵 潔見
徳善 久人

石川 崎井 加地 井上 川上 井上 井上 井上
英司 千里 弘毅 朱美 真也 清道 順司 弘毅 英明
千里 朱美 真也 清道 順司 弘毅 朱美 真也
耕作 定等 知史 道順 弘毅 朱美 真也
敏彰 孝美 久美子 久史 谷長



令和3年度の報告

たくさんの住民の皆さまや法人、企業、事業所にご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

- 一般会費 7,765,000円
 - 賛助会費 236,000円
 - 特別会費 2,355,000円

- ・一般会費：1口（500円）
 - ・賛助会費：2口以上
 - ・特別会費：10口以上

主な会費の使途

地区社協活動
助け合い活動
高齢者支援活動
障がい者（児）相談支援事業
生活困窮者等支援事業
生活福祉資金貸付事業
福祉サービス利用援助事業
福祉機器等貸出事業
広報啓発活動 など



0120-012031

観音寺市植田町45-2
営業時間 12:00~5:00
年中無休

地域と歩む 新たな未来



観音寺市観音寺町甲3377番地の3 TEL 0875(25)2181 <http://www.kanshin.co.jp>

かんしんキャッシュカードの当金庫ATMでの入出金手数料は、土・日・祝日も無料

ひとりを守る みんなを守る **BIKEN**

BIKENグループ
一般社団法人 阪大微生物病研究会
観音寺研究所
〒768-0061 香川県観音寺市八幡町二丁目9番41号

株式会社BIKEN
瀬戸内支店・本社
〒793-0065 香川県観音寺市瀬戸町四丁目1番20号

観音寺中学校の生徒の皆さん ご寄付ありがとうございました

3月17日(木)に観音寺中学校の環境委員様からアルミ缶回収で得られた収益金の贈呈がありました。観音寺中学校は、毎週水曜日を「アルミ缶の回収日」と決め、家庭にあるアルミ缶を学校に持ち寄ることにしています。

また1月から2月には「アルミ缶ダービー」を開催し、1・2・3年生と先生の4チームに分かれて持ってくるアルミ缶の多さを競いながら活動に励まれました。それにより得られた収益金23,760円を本会に寄贈されました。

この寄付金はジュニアシートの購入に充て、必要とする人に貸し出します。観音寺中学校では、これからもアルミ缶収集を校内で呼びかけ、この活動を今後も継続していきたいとのことでした。



赤い羽根共同募金の助成事業を募集します

令和5年度に行われる共同募金助成事業を募集しています。申請は、観音寺市共同募金委員会（観音寺市社会福祉協議会内）で受け付けています。ホームページから様式をダウンロードできます。

《助成対象》

市内で活動する社会福祉法人、特定非営利活動法人、地区社協、自治会等の地域団体、福祉団体及びボランティア団体などが行う福祉活動

《助成額》

1事業につき2万円以上10万円以内

《助成率》

10分の9以内

《申込期限》

令和4年5月16日(月)まで

詳しくは、お問い合わせください。

《問い合わせ》

観音寺市社会福祉センター内

観音寺市共同募金委員会

☎25-7708



令和4年度介護職員養成講座 ～介護職員初任者研修課程～

介護の仕事に就きたい方のための基本的な介護の知識と技術の講習です。

日 程 令和4年9月5日(月)～10月13日(木) ※130時間23日間

会 場 市社会福祉センター

対 象 者 介護職を希望され、全課程受講できる方

定 員 40名

受 講 料 40,000円(消費税・テキスト代を含む)

申込期間 7月1日(金)～8月18日(木)

「えがお第69号(7月号)」「広報かんおんじ(7月号)」でお知らせします。

詳しくは、観音寺市社協ホームページに掲載しています。

問い合わせ 在宅福祉課 ☎25-7752



広告募集中

各ページの下段に掲載します。

- 縦5cm×横4cm → 5,000円
- 縦5cm×横8cm → 10,000円
- 縦5cm×横12cm → 15,000円

大きさやデザインなど、ご相談に応じます。

詳しくは、事務局までお気軽にお連絡ください。

お問い合わせは事務局まで



社会福祉法人
觀音寺市社会福祉協議会

〒768-0067

観音寺市坂本町一丁目1番6号 観音寺市社会福祉センター

E-mail:kansyakyo@diary.ocn.ne.jp

<http://www.kansyakyo-egao.jp>

- 企画／発行 社会福祉法人 観音寺市社会福祉協議会
- 印刷 株式会社三和



「えがお」へのご意見・ご感想もお待ちしております。
次号は2022年7月1日発行予定です。